

2015.1.6 ニュースリリース

アジア・パシフィックにおける旅行に関する意識・動向調査 日本は2014年に引き続き「訪れたい国」第1位 中華圏の約5割が訪日旅行を希望

厳選した旅・食・遊情報を提供するオンラインメディア「Travelzoo (トラベルズー)」(URL; www.travelzoo.co.jp)を運営するトラベルズー・ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表:Travelzoo Asia Pacific 最高経営責任者 ジェイソン・ヤップ、以下トラベルズー・ジャパン)は、Travelzoo Asia Pacific(Travelzoo Inc. <NASDAQ: TZOO>のアジアにおけるライセンス)が日本、中国本土、香港、台湾、オーストラリアのアジア・パシフィック5か国でTravelzoo登録読者を対象に実施した旅行に関する意識・動向調査の結果から、アジア・パシフィックにおける2015年の旅行者の傾向をまとめました。

主な調査結果は以下の通りです。

主な調査結果

- 旅行回数が最も多いのは中国本土、旅行予算が最も多いのはオーストラリア
- 日本は、アジア・パシフィック全体で、「2015年に訪れたい国」1位!
- 中華圏(中国本土、香港、台湾)の約5割が訪日旅行を希望! 2014年に引き続き1位と人気が高い
- 『こだわり旅』のニーズが増加。日本は7割以上が一步踏み出した体験を求めている

調査概要

調査時期: 2014年11月2日~11月30日
有効回答数: Travelzoo Asia Pacific 登録読者: 4,322名
< 内訳: 日本 837名、香港 920名、中国 912名、台湾 685名、オーストラリア 968名 >
調査対象: 旅行が好きなTravelzoo登録会員

Travelzoo Asia Pacificでは、昨年に引き続き、中国、香港、台湾での日本へのツアー、ホテル・旅館、アクティビティなどのDeal紹介に注力し、訪日観光客の集客に貢献していきます。

なお、Travelzoo Asia Pacificは毎年年末に、アジア・パシフィックにおける旅行に関する意識・動向調査を2010年から実施しており、今年で5回目となります。

<Travelzooについて>

Travelzooは、世界2,700万人、日本100万人を超える登録読者を抱え、13エディションを発行する世界最大級のオンライン旅行情報メディアです。日本を含むアジア、北米、ヨーロッパの世界25拠点の国と地域で配信しています。Travelzooでは、旅、スパ、レストランなどの情報に精通した世界250名以上のDeal Expertが、毎週2,000社を超える旅行・エンターテインメント関連企業が提供する膨大な情報の中から、おすすめ情報を発掘しています。Deal Expertは、このおすすめ情報の残存数や販売状況などの詳細を販売元に直接問い合わせ、消費者の目線で確認します。さらに条件を満たした情報を編集会議にかけて、様々な角度から評価し、厳選します。このプロセスを経た最も価値あるおすすめ情報だけを、週刊厳選イチオシ旅行情報メールマガジン「Top 20p」や、イチオシ旅行情報号外メール「Newsflash™」として登録読者に配信します。さらに、各エリアの質の高いレストランや劇場などエンターテインメントプランを「Local Deals」や、海外・日本のホテルのお得感のある宿泊情報を「Getaways」として掲載し、配信・販売しています。トラベルズー・ジャパン株式会社はTravelzoo Inc.(NASDAQ:TZOO)のアジアにおけるライセンスであるTravelzoo Asia Pacificの子会社です。

【添付資料】 ※詳細データが必要な場合は、担当者までお問合せください。

Q1. 2015年は何回旅行する予定ですか。また1人あたりの旅行予算を教えてください。

旅行回数が最も多いのは中国本土、旅行予算が最も多いのはオーストラリア

2015年に旅行をする回数は、中国本土が6.4回と最も多く、旅行予算は8,558ドルとなりました。日本の旅行回数は5.2回と多いものの、旅行予算は4,605ドルと一番低くなり、昨年の予算4,780ドルより175ドル減額しました。また、香港と台湾に関しては、両国とも旅行回数は4.2回となり、旅行予算は香港が6,674ドル、台湾が5,799ドルとなりました。オーストラリアに関しては、旅行回数は5か国の中で3.8回と最も少ないものの、旅行予算は10,483ドルと最も多い額となりました。

※()内は前年比

	APAC全体	中国	香港	台湾	日本	オーストラリア
1人あたりの旅行予定回数	4.8 (4.7)	6.4 (6.5)	4.2 (4.3)	4.2 (4.4)	5.2 (5.0)	3.8 (3.5)
1人あたりの旅行予算(USD)	7,220 (7,078)	8,558 (8,200)	6,674 (6,900)	5,799 (6,170)	4,605 (4,780)	10,483 (9,340)

Q2. 2015年に訪れたい場所はどこですか？Top5を下記より選んで下さい。

日本は、アジア・パシフィック全体で、「2015年に訪れたい国」1位！

中華圏(中国本土、香港、台湾)の約5割が訪日旅行を希望！2014年に引き続き1位と人気が高い

「2015年に訪れたい国」を聞いたところ、日本はアジア・パシフィック全体で1位となりました。特に中国本土39.6%(前年29.3%)、香港49.2%(前年43.2%)、台湾55.6%(前年52.8%)と、前年に比べても訪日旅行を希望する割合が増加しています。また、3地域の割合を平均すると、中華圏の訪日旅行希望者は約5割(48%)に達していることがわかりました。

※()内は前年比

	APAC全体(2014年)	APAC全体(2015年)	オーストラリア	日本	中国	香港	台湾
1位	日本 33.70%	日本 35.60%	オーストラリア 49.6%	アメリカ 37.8%	日本 39.6% (29.3%)	日本 49.2% (43.2%)	日本 55.6% (52.8%)
2位	オーストラリア 28.50%	オーストラリア 28.90%	アメリカ 33.6%	日本国内 28.3%	アメリカ 31.4%	オーストラリア 31.3%	スイス 21.7%
3位	アメリカ 21.8%	アメリカ 26.90%	イギリス 28.9%	イタリア 22.1%	ニュージーランド 26.8%	韓国 28.2%	イタリア 19.9%
4位	モルディブ 19.00%	モルディブ 20.00%	ニュージーランド 27.2%	フランス 20.4%	オーストラリア 25.6%	モルディブ 24.5%	アメリカ 19.5%
5位	韓国 18.90%	韓国 18.70%	イタリア 22.0%	スペイン 18.4%	台湾 24.9%	タイ 20.6%	モルディブ 19.2%

Q3. 2015年は、こだわり旅をしたいと思いませんか？また、こだわり旅のテーマとして次のどれに興味がありますか？

『こだわり旅』のニーズが増加。日本の会員の7割以上が一步踏み出した体験を求めている

今回の調査では、旅先で何をするかにかかわる『こだわり旅』のニーズも調査しました。結果、アジア・パシフィックにおいてこれまでの旅行経験から一步踏み出した体験を求めている会員が5割を越えることが分かりました。日本はアジア・パシフィックの平均よりも高く、71.9%がショッピングや、有名観光地を訪れるなどの普通の旅体験を超えた、より深い体験をしたいと回答しました。具体的にどのような体験をしたいかを聞いたところ、お祭りやその国・土地の文化を学んだり、体験したりする文化体験をしたいという会員が32.8%と最も多く、次に食文化体験（その土地のグルメやワインなどのお酒を楽しむ、または学ぶ）が31.7%、自然探索（ハイキング、エコツアー、森林探索など）が14.7%と続きました。このような『こだわり旅』を体験できる旅行商品の扱いが今後の旅行会社に期待されていることが分かりました。

2015年は、こだわり旅をしたいと思いませんか？

	APAC 全体	日本
はい	51.6%	71.9%
いいえ	48.4%	28.1%

こだわり旅のテーマとして次のどれに興味がありますか？

	APAC 全体		日本	
	テーマ	割合	テーマ	割合
1位	文化体験	35.9%	文化体験	32.8%
2位	食文化体験	20.9%	食文化体験	31.7%
3位	自然探索	20.0%	自然探索	14.7%